

2011年4月11日経営会議の概要

日時	2011年4月11日（月）午前9時～午前10時35分
出席者	<p>委員・幹事：市長、鷲北副市長、浜副市長、教育長、政策経営部長、総務部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報担当部長、政策経営部企画政策課長、政策経営部秘書課長、総務部総務課長、総務部法制課長、総務部職員課長、財務部財政課長、政策経営部広報担当課長</p> <p>説明：議題1 環境資源部長、ごみ減量課長 議題2 環境資源部長、環境資源部施設計画担当部長、環境総務課長、環境総務課長補佐</p>
議事内容	<p>議題1：町田市リサイクル公社の法人化について （環境資源部）</p> <p>《付議の目的》 ○本団体を法人化するにあたり、法人形態と設立時期について承認を得る。</p> <p>《提案の概要》 現在、任意団体である町田市リサイクル公社を2012年4月に法人化することで社会的信用を高めることにより、3R（リデュース・リユース・リサイクル）意識の普及等啓発事業等を拡大し、町田市の環境施策の推進に寄与する。</p> <p>なお、法人化するにあたり、安定した経営基盤を確立するために運営費等を補助し3年サンセットとして見直しをすること、当初は町田市職員が役員として経営に参画するが、経営の自立化を図るため段階的に引き上げることとする。</p> <p>《主な意見》 ○法人化するにあたっては、市の関係施策との方向性や、法人化後の事業展開を明確にする必要がある。 ○法人化後の役員構成については、市職員の順次引き上げを見据え、現段階から新たな役員を想定するなど準備をしておく必要がある。</p> <p>《会議結果》 提案内容を承認する。上記意見に留意して進めていくこと。</p>

議 事 内 容	<p>議題 2：町田市一般廃棄物資源化基本計画の策定について （環境資源部）</p> <p>《付議の目的》 ○町田市一般廃棄物資源化基本計画（案）の承認を受ける。</p> <p>《提案の概要》 「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を策定し、今後10年間の廃棄物減量・資源化施設の方向性を定める。プラスチック資源化施設、生ごみ資源化施設などの新たな資源化施設の整備計画、老朽化した清掃工場の建てかえ計画にも着手し、今後のごみ資源化施策に寄与する。</p> <p>基本計画における基本理念として、地域や地球の環境を守るために「ごみになるものを作らない・燃やさない・埋め立てない」を原則とし、徹底したごみ減量や資源化を図りつつ、持続可能で環境負荷の少ない都市を目指す。</p> <p>《主な意見》 ○当該計画の位置づけについては、法の要請、その他環境情勢の変化等を踏まえた説明を付け加える必要がある。 ○見出しなど、見せ方にも工夫が必要である。</p> <p>《会議結果》 提案内容を承認する。上記意見に留意して進めていくこと。</p>
------------------	---